

CITATION ONE CITATION 100

/



ユーザーマニュアル

／ 安全に関する重要な 指示

ご使用になる前に線間電圧を確認してください

Citationスピーカーは、100～240ボルト、50/60 Hzの電流で使用するよう設計されています。お使いの製品に指定された電圧以外の電圧に接続すると、安全上の危険や火災の原因となることがあり、ユニットに破損を生じることがあります。特定のモデル向けの電圧要件、またはお住まいの地域の線間電圧についてのご質問は、ユニットを壁のコンセントに接続する前に、お買い上げ店にお問い合わせください。

延長コードを使用しないでください

安全上の危険を避けるため、ユニットに付属の電源コードのみを使用してください。本製品に延長コードをご使用になることは推奨されません。ほかの電気機器と同様に、電源コードを敷物やじゅうたんの下に配置したり、上に重い物を置いたりしないでください。電源コードが破損した場合、認定のサービスセンターにて、所定の仕様を満たすコードに直ちに交換する必要があります。

AC電源ケーブルを正しく取り扱ってください

ACコンセントから電源コードを抜くときは、コードを引っ張らず、常にプラグを引くようにしてください。長期間スピーカーをご使用にならない場合は、コンセントからプラグを抜いてください。

キャビネットを開けないでください

本製品の内部にはユーザーが修理可能な部品はありません。キャビネットを開けると感電の危険があり、改造すると製品の保証が無効になります。水が誤ってユニット内部に入ってしまった場合、すぐに電源プラグを抜き、認定サービスセンターにお問い合わせください。

/ 目次

安全に関する重要な指示.....	2
はじめに.....	4
同梱品.....	5
製品概要.....	6
設置.....	9
電源オン.....	10
Wi-Fiとの接続.....	11
CITATIONスピーカーの使用.....	13
設定.....	16
仕様.....	18
トラブルシューティング.....	20
商標.....	21

/ はじめに

本マニュアルは、CITATION ONEおよびCITATION 100スピーカーに関する情報を提供しています。本マニュアルでは、製品に関する説明のほか、設定方法と使用開始までの手順をステップごとにわかりやすく説明しております。使用を始める前に必ずお読みください。製品をお使いになる前に、すべての安全上の注意を読み、ご理解の上、使用下さい。

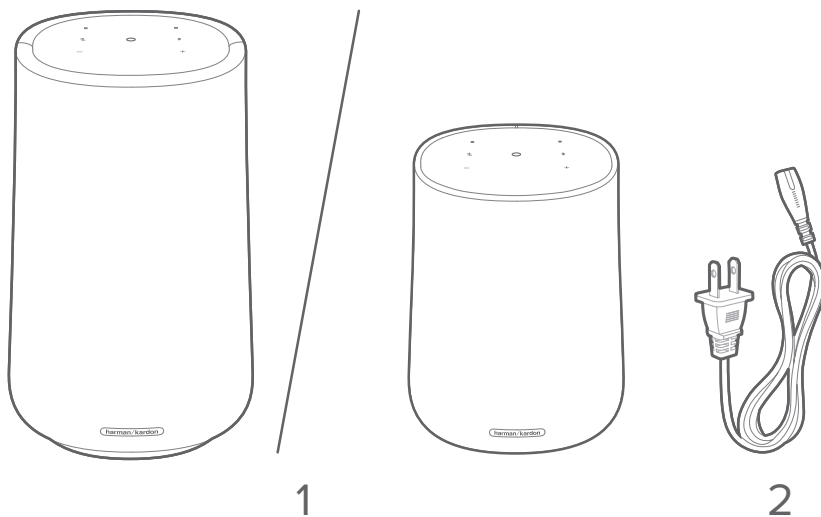
本製品は、重要なソフトウェアアップデートが利用可能になる場合があります。製品が常に最新のソフトウェアにアップデートされるよう、説明書をご参照のうえ、お使いの製品をWi-Fiに接続してください。

設計および仕様は、予告なく変更されることがあります。

本製品、製品のインストールまたは操作に関するご質問は、製品をお買い上げになったHarman Kardon販売店またはカスタマーサービスにお問い合わせいただくか、当社ウェブサイト www.harman-japan.co.jp をご利用ください。

/ 同梱品

慎重に箱を開封し、以下の部品が同梱されていることをご確認ください。破損した部品がある場合には、ご使用にならず、Harman Kardon販売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。



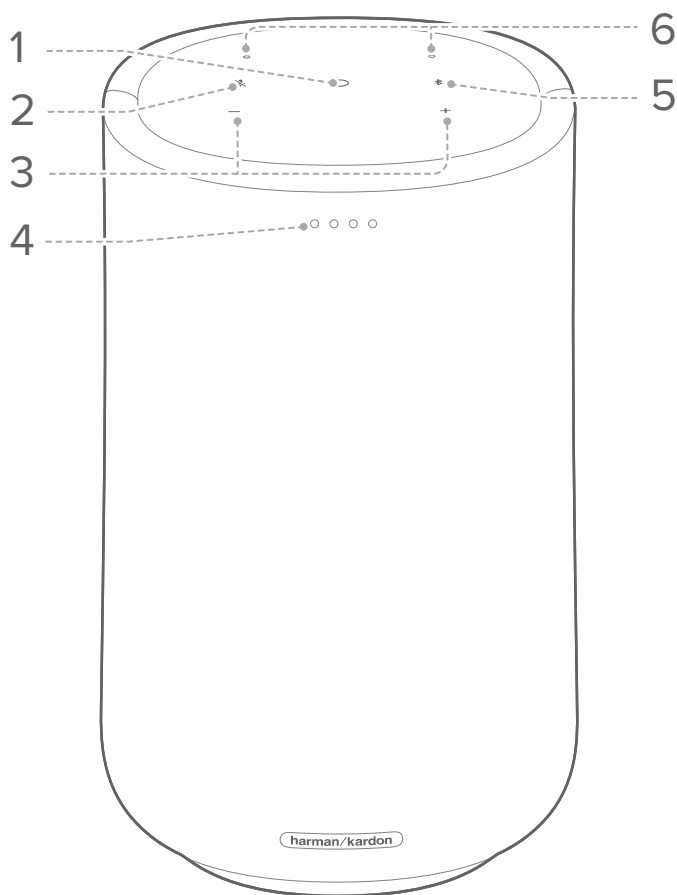
1. メインユニット (CITATION 100/CITATION ONE)

2. 電源コード*

*電源コードの数とプラグのタイプは、地域によって異なります。

製品概要

トップパネルおよびフロントサイド



1. ○ (多機能ボタン)

- ボタンを押すと、再生／一時停止します。
- ボタンを押すと、タイマー／アラームの音および応答が停止します。
- ボタンを2秒以上長押しすると、Google Assistantが起動します。

2. ✖

- ボタンを押してマイクのミュート／再開を行います。

3. +/- (音量)

- ボタンを押して音量を上げたり／下げたりします。

4. LEDインジケータ

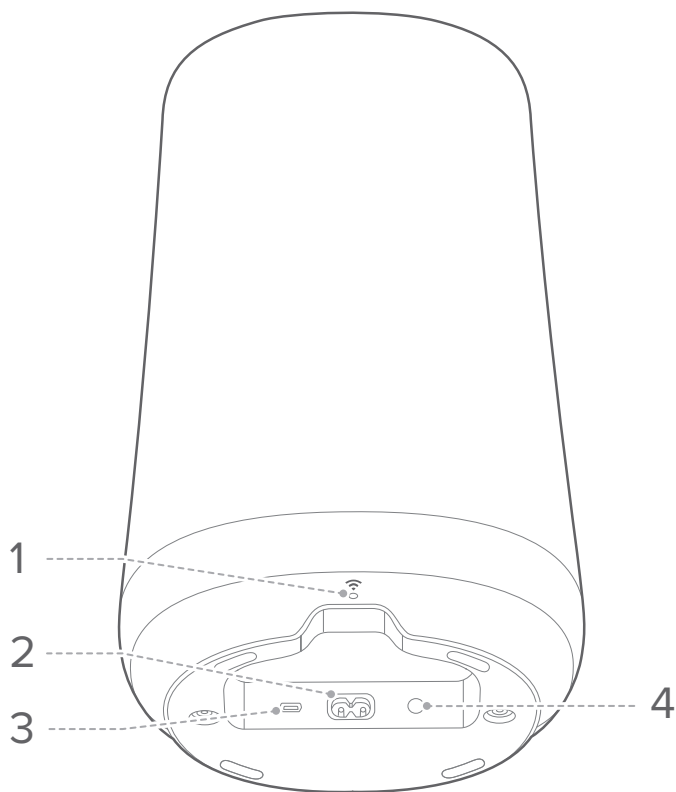
○○○○	白 (ゆっくり点滅)	リスニング
○○○○	白 (早い点滅)	リスポンディング
●●●●	黄色 (点灯)	マイクが消音モード
○○○○	白 (3回点滅)	電源がオンになり、システムが開始
●●●●	青 (ゆっくり点滅)	Bluetooth接続
●●●●	青 (点灯)	Bluetooth接続済み


5. ✖

- Bluetoothボタンを押すとペアリングモードになります。

6. マイク

底面



1. 
 - Wi-Fiステータス。
2. **POWER (電源)**
 - 電源に接続します。
3. **RESET (リセット)**
 - 5秒以上長押しすると、工場の初期設定に戻ります。
4. **SERVICE (サービス)(サービススタッフのみ)**

/ 設置

Citationスピーカーは、壁のコンセントに近く、平らで安定した表面に設置してください。

注：

- Citationスピーカーは、地下や上階、寝室からキッチンまで、ご自宅のあらゆる場所に設置してお使いいただけます。
- より良いコネクションを得るため、お使いのワイヤレスルーターのできるだけ近くにスピーカーを設置してください。

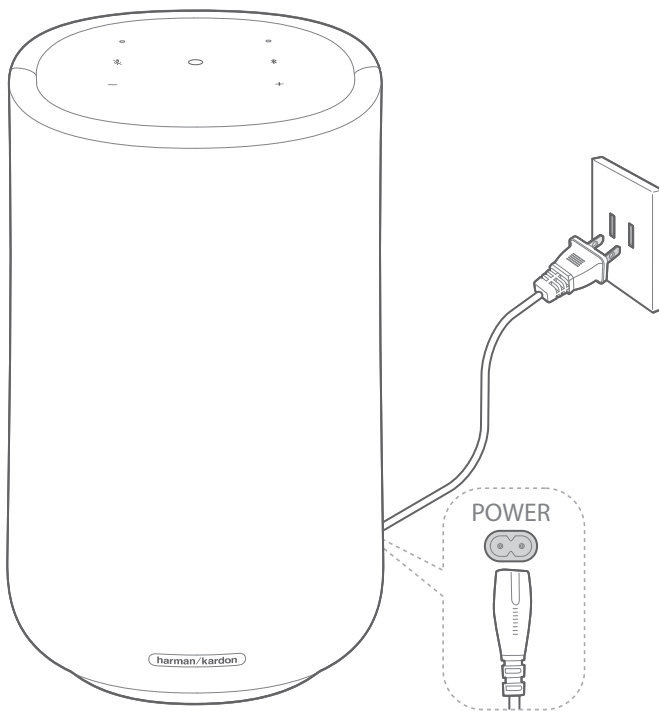
/ 電源オン

注：

- 同梱の電源コード以外はご使用にならないでください。

AC電源ケーブルの片方の端をスピーカーの底面にある **POWER (電源)**端子に接続し、もう一方の端を壁のAC主電源コンセントに接続してください。

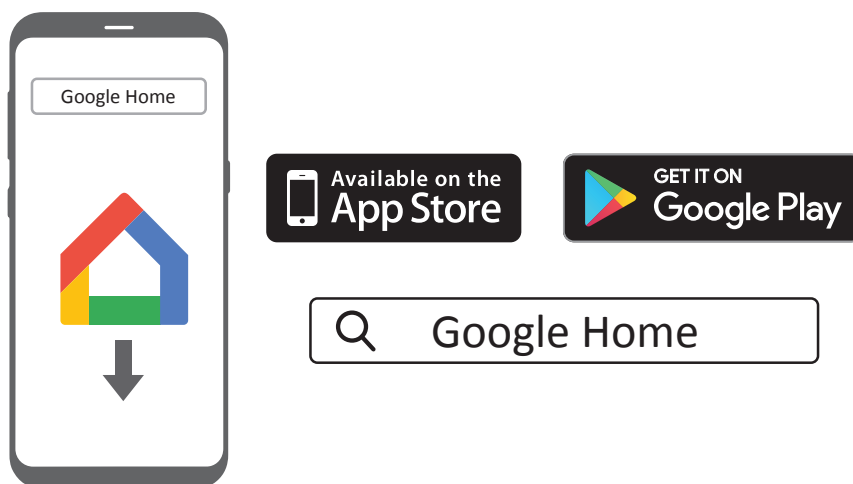
- スピーカーに自動的に電源が入り、タッチスクリーンが表示されます。



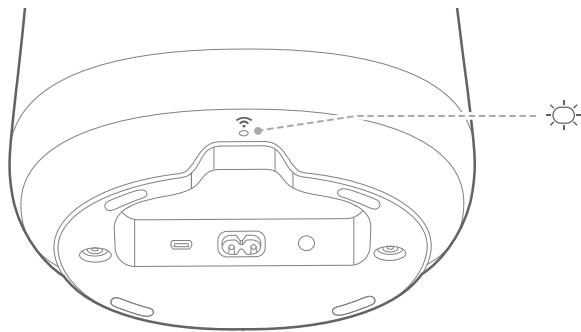
／ Wi-Fiとの接続

お手元のCitationスピーカーは、Wi-FiでGoogle Homeアプリに接続する必要があります。

- 1) スマートフォンまたはタブレットでGoogle Homeアプリをダウンロードしてください。



- 2) Citationスピーカーの電源を入れます。
- 3) Google Homeアプリを実行し、アプリの手順に従ってCitationスピーカーをセットアップします。Wi-Fiセットアップを完了するには、必ずアプリの手順に従ってください。
- 4) Googleアカウントでサインインすると、Googleアシスタントによって、よりご自分に合ったパーソナルな体験をお楽しみいただけます。Googleアカウントをお持ちでない場合は、新たに作成してください。



Wi-Fiステータス

	Wi-Fiステータス
	Wi-Fi良好
	推奨するWi-Fi
	Wi-Fi微弱あるいは切断

注意：

- ・ セットアップの途中で問題が生じた場合は、お使いのスマートフォンまたはタブレットのBluetoothとロケーションサービスが有効になっていることを確認してください。

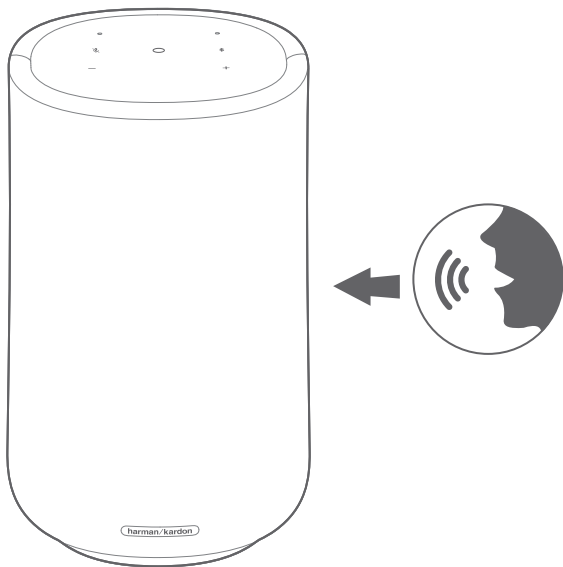
/ CITATIONスピーカー の使用

Googleアシスタントに話しかけます

Citationスピーカーには、Googleアシスタントが内蔵されています。話しかけるだけで、音楽を聴いたり、質問の答えを得たり、日々のタスクを管理できるほか、ご自宅のスマートデバイスを簡単にコントロールできます。

はじめに、「Ok Google」、または「Hey Google」と話しかけて起動させてから、リクエストを伝えるようにしてください。

→ Citationスピーカーが直ちに応答をします。




注：

- 最新のボイスコマンドに関しては、assistant.google.comをご参照ください。

Chromecastで音楽を再生

Chromecastが搭載されているので、Castボタンをタップするだけで、300以上の音楽アプリから、音楽／楽曲／ポッドキャスト／プレイリストをスピーカーで再生できます。

- 1) お使いのスマートフォンまたはタブレットで、Chromecast対応アプリを起動します。

- 2) アプリ上で  アイコンを押してから、Citationスピーカーを選択します。
- 3) アプリ上で「Play」を押します。

注：

- お使いのCitationスピーカーの名前は、Wi-Fiのセットアップ中に決められます。
- Citationスピーカーはオーディオの再生をサポートしていますが、ビデオの再生はサポートしていません。

Citationファミリーを使用した、マルチルーム・グループ再生

Citationスピーカーは、内蔵のChromecastによるマルチルーム・コントロールをサポートしています。

Google Homeアプリ上でグループを作成してください。スピーカーを追加するだけで、マルチルームでの再生が簡単に設定できます。

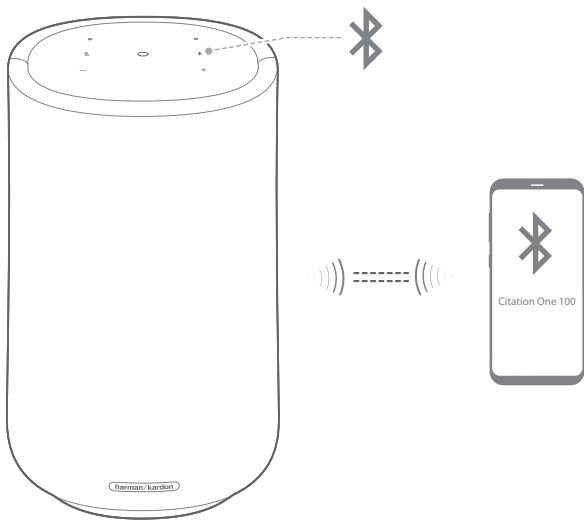
注：

- 詳細については、Google Homeアプリを参照してください。
- 音楽をストリーミングできるChromecastスピーカーの数は、お使いのローカル・ワイヤレスネットワークの帯域幅によって異なります。理論上は、無限の数のデバイスを接続して同じ曲を再生することが可能です。

Bluetoothを通じて音楽を再生

Citationスピーカーは、Bluetoothが有効になっているスマートフォンまたはタブレットの外部スピーカーとして、使用することができます。

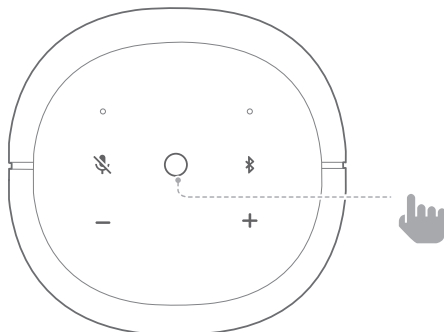
- 1) ***** ボタンを押すとBluetoothペアリングモードになります。
- 2) 「CITATION ONE」または「CITATION 100」を選択して接続します。



注：

- Bluetoothを5秒間以上長押しすると、すべてのBluetooth接続が解除されペアリングモードに入ります。
- Bluetoothの性能は、本製品とお使いのBluetoothデバイスとの距離、および操作環境に影響されます。

再生コントロール



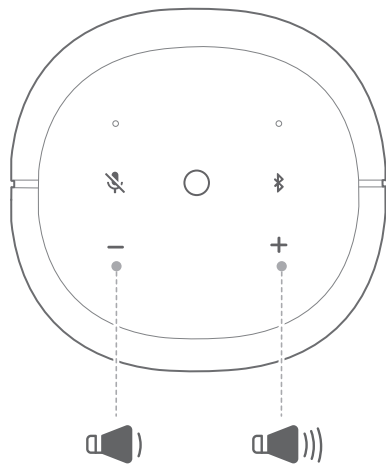
○ ボタンを1回押す	再生／一時停止します
○ 2秒以上長押しする	Google Voiceアシスタントが起動します

/ 設定

ボリューム


音楽の再生中は、3つの方法でボリュームを調節できます：


- トップパネル上の -/+ボタンを押して音量を大きく、あるいは小さくします。



- お使いのスマートフォンまたはタブレットのGoogle Homeアプリ上でボリュームを調節します。
- Googleアシスタントに話しかけてボリュームを調節します。

マイクのミュート

ボイスコマンド検出を無効にするには、 を押して内蔵マイクをオフにします。

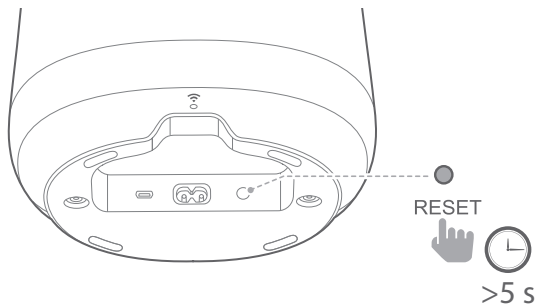
マイク機能を再開させるには、 をもう一度押します。

ソフトウェアアップグレード

お使いのCitationスピーカーがWi-Fiを介してインターネットに接続されていると、ソフトウェアは、最新バージョンに自動的にアップグレードされます。

工場の初期設定への復元

Citationスピーカーの底面にある**RESET**ボタンを5秒間長押しすると、工場プログラムされた初期設定に復元されます。工場の初期設定への復元が完了すると、Citationスピーカーは自動的に電源が切れ、その後再起動します。



クリーニングおよびメンテナンス

お使いのCitationスピーカーの外側表面をきれいに保つには、スピーカーからAC電源ケーブルを抜き、きれいな柔らかい布で表面を優しく拭いてください。

注意：

- ファブリック面のお手入れには、アルコール、ベンジン、またはシンナーは使用しないでください。

/ 仕様

	CITATION ONE	CITATION 100
トランスデューサー	89mmウーファー × 1、 20mm高音域ユニット × 1	102mmウーファー × 1、 20mm高音域ユニット × 1
出力	40W RMS	50W RMS
SN比	80dBA	80dBA
電源	100-240V～50/60Hz	100-240V～50/60Hz
Bluetoothバージョン	4.2	4.2
Bluetoothトランスミッターの 周波数帯域	2402～2480MHz	2402～2480MHz
Bluetoothトランスミッター出 力	5dBm未満	5dBm未満
Bluetoothトランスミッターの 変調方式	GFSK、 $\pi/4$ DQPSK、8DPSK	GFSK、 $\pi/4$ DQPSK、8DPSK
ワイヤレスネットワーク	802.11a/b/g/n/ ac (2.4GHz/5GHz)	802.11a/b/g/n/ ac (2.4GHz/5GHz)
5G Wi-Fiトランスミッター周波 数帯域	5.150～5.350GHz、 5.470～5.725GHz、 5.725～5.825GHz	5.150～5.350GHz、 5.470～5.725GHz、 5.725～5.825GHz
5G Wi-Fiトランスミッター出力	20dBm未満	20dBm未満
5G Wi-Fiの変調方式	QPSK, BPSK, 16QAM, 64QAM, 256QAM	QPSK, BPSK, 16QAM, 64QAM, 256QAM
2.4G Wi-Fiトランスミッター周 波数帯域	2412～2472MHz (2.4GHz ISMバンド、米国11チャンネル、 ヨーロッパ・その他13チ ャンネル)	2412～2472MHz (2.4GHz ISMバンド、米国11チャンネル、 ヨーロッパ・その他13チ ャンネル)
2.4G Wi-Fiトランスミッター出 力	20dBm未満	20dBm未満
2.4G Wi-Fi変調方式	DBPSK, DQPSK, CCK, QPSK, BPSK, 16QAM, 64QAM	DBPSK, DQPSK, CCK, QPSK, BPSK, 16QAM, 64QAM

	CITATION ONE	CITATION 100
対応オーディオフォーマット	HE-AAC、LC-AAC、MP3、Vorbis、WAV (LPCM)、FLAC、Opus	HE-AAC、LC-AAC、MP3、Vorbis、WAV (LPCM)、FLAC、Opus
寸法 (W×H×D) :	140 x 188 x 140 mm / (5.5 x 7.4 x 5.5 インチ)	172 x 275 x 163 mm / (6.8 x 10.8 x 6.4 インチ)
重量	2.0 kg (4.4ポンド)	2.7 kg (5.9ポンド)

トラブルシューティング

Wi-Fiに接続できません。

- Wi-Fiがオンになっていることを確認してください。
- 正しいネットワークを選択し、正しいパスワードを入力しているか、確認してください。
- お使いのルーター、あるいはモデムの電源がオンになっていること、また帯域内にあることを確認してください。
- お使いのCitationスピーカーが、お使いのスマートフォンまたはタブレットと同じワイヤレスLANに接続されていることを確認してください。

Google Homeアプリがデバイスを見つけられません。

- Citationスピーカーの電源がオンになっていることを確認してください。
- お使いのネットワークが正しく作動していることを確認してください。
- お使いのルーター、あるいはモデムの電源がオンになっていること、また帯域内にあることを確認してください。

ボイスコマンドに応答がありません。

- Citationスピーカーの設置場所によっては、スピーカーが「OK Google」というボイスコマンドを検知するのを、周辺環境が妨げている場合があります。Citationスピーカーを設置する際は、騒がしい場所または強風やエコー（音の共鳴）にさらされる場所は避けてください。
- 搭載されているマイクがミュートになっていないことを確認してください。

／ 商標



Bluetooth® のワードマークおよびロゴは登録商標であり、その所有権はBluetooth SIG, Inc.に帰属します。HARMAN International Industries, Incorporatedは使用許諾に基づいてこれらのマークを使用しています。その他の商標や名前の所有権は、それぞれの所有者に帰属します。



Wi-Fi認定ロゴは、Wi-Fi Allianceにより認定されたものです。



Google、Google Play、Chromecast、およびその他の関連するマークは、Google LLCの商標です。Chromecast built-inの利用にはサブスクリプション契約が必要になることがあります。Googleアシスタントにはインターネット接続が必要であり、利用可能でない国、および言語もあります。特定の機能およびサービスの可用性と稼働性は、デバイス、サービス、およびネットワークによって異なり、地域によっては利用できない場合があります。ご利用のデバイスによって、互換性のあるスマートデバイスが必要となります。サービスおよびアプリケーションへの登録が必要となる場合があります。また、別箇の利用規約や料金が適応される場合があります。

harman / kardon[®]
by HARMAN